

平成19年7月26日

急告（更新）

東京大学学生・教職員各位

東京大学保健センター

麻疹（はしか）の流行に注意してください

本学では7月25日現在、本郷キャンパス27名、駒場Ⅰキャンパス53名、駒場Ⅱキャンパス3名、柏キャンパス4名の計87名が麻疹（はしか）と診断されています。（4月からの累計数で、すでに治癒している者を含む。なお、最終発症日は、本郷7月6日、駒場Ⅰ7月15日、駒場Ⅱ7月16日、柏5月25日です。）麻疹の拡大防止のためには引き続き下記の指示を徹底し、いっそうの注意をお願いします。また、キャンパス間での拡散を防ぐために、不要不急のキャンパス間の移動等は差し控えるようにしてください。

1) これまで麻疹にかかったことがない場合

- ・ 発熱（37.5度以上）を伴う咳や鼻水の症状
- ・ 一旦熱が下がった後に口の中に現れる紅い縁取りのある白い斑点
- ・ 発症数日後に発熱とともに多数現れる皮膚の紅い発疹（顔面手足ー胸腹）

のいずれかの症状がある場合、登校や出勤を見合わせて、まずもよりの医療機関に相談してください。麻疹ではないことが判明してから、保健センターに電話連絡後、登校・出勤してください。（受診の際は医療機関にあらかじめ麻疹が疑われる症状等を伝えた上で指示に従ってください）

2) 麻疹と診断された場合

- ・ 直ちに登校・出勤を停止してください。
- ・ 解熱後も3日間は登校・出勤をしないでください。
- ・ “麻疹疑い”の場合も、診断が確定するまでは同じ対応です。
- ・ 通学／勤務しているキャンパスの保健センターに連絡して下さい。
- ・ 同一クラスや研究室、部活動などで、複数の感染者がでている場合は至急の対応が必要です。必ず保健センターに連絡して下さい。

3) 麻疹に罹った人と接触した場合

- ・ 保健センター各支所（下記）にお電話でご相談ください。
- ・ 過去に予防接種を受けていない方や、麻疹に罹ったことがない方でも、接触後3日以内であればワクチンによる発症予防が有効とされています。
- ・ 発症した人に発疹が出る前の4日間および後の5日間に接触のあった場合は感染の機会があったことになり、発症は接触の10-14日後となります。

4) 症状のない場合

- ・ 既にかかったことがあるか、ワクチン接種（予防接種）を受けたことがあるか、母子手帳やご家族に確認して下さい。わからない場合は、抗体検査によって確認できます。免疫のない場合はワクチン接種が有効です。

5) 発症者の報告をうけた教職員、部活動責任者等

- ・ 部局での対応担当者と保健センターに連絡して下さい。

東京大学保健センター連絡先

本郷キャンパス健康管理室 電話03-5841-2580 内線22580

駒場キャンパス健康管理室 電話 03-5454-6180 内線 46180

柏キャンパス内科 電話 04-7136-3040 内線 63040

詳しい情報は保健センターホームページや各リンク先をご参照ください。

保健センターホームページ

<http://park.itc.u-tokyo.ac.jp/health/>

ワクチン接種医療機関情報は各保健センター窓口へご照会ください。